

湖西市新水道ビジョン 施策の目標値等一覧表

基本施策	施策 (★は重要施策)	具体的施策	進捗管理目標と指標値	R6目標値	R6実施状況	中間評価	見直し方針	見直し前 R11目標値	見直し後 R11目標値	
安全	水源水質の維持	★塩水化対策の強化	① 揚水量管理と定期調査の実施	●井戸水位	適正水位を維持	適正水位を維持	○	継続	適正水位を継続	適正水位を継続
				●休止井戸の定期調査実施箇所数	3箇所	0箇所	×	目標値変更	6箇所	3箇所
	浄水水質の管理	残留塩素濃度管理の強化	② 適正塩素注入率の管理	●検査位置の適正化	実施完了	北部地区管末にて試験的に残留塩素濃度を測定	○	継続	—	—
				●塩素注入率	0.4mg/L以下を維持	0.45mg/L以下を維持	△	目標値変更	0.4mg/L以下を維持	0.45mg/Lを維持
		直結給水の拡大	③ 直結給水可能区域（3階建物）の設定	●直結給水区域の実施	直結給水区域の設定 手続き完了	実施	○	継続	実施	実施
	強靱	計画的な安定 水源の確保	★揚水可能量の調査	① 水源井更新計画の策定	●水源井の更新箇所	6箇所	1箇所	×	目標値変更、 更新計画の見直し	9箇所
★水源井更新計画			●自己水割合		36.4%	23.8%	×	目標値変更	39.1%	32.9%
施設・管路の 耐震化		管路耐震化計画の見直し	② 管路耐震化計画の見直し	●管路の耐震化率（耐震適合管を含む）	39.5%	38.8%	△	継続	42.8%	42.8%
				●重要給水施設管路の耐震化率（耐震適合管を含む）	51.5%	51.3%	△	継続	62.0%	62.0%
災害対応の強化		各種災害時を想定した防災 計画の見直し	③ 各種防災計画の見直し	●防災計画の見直し	見直し完了	見直し中	×	継続	実施	実施
	④ BCPの策定		●BCPの策定	策定完了	策定中	×	継続	実施	実施	
	⑤ 老朽化した給水車の更新		●給水車の更新	—	—	—	新規追加	—	1台購入	
持続	事業経営の 健全性の確保	財政基盤の強化	① 水道料金（体系・水準）の妥当性検証	●料金回収率	100%以上	97.89%	○	継続	100%以上	100%以上
				●口座振替利用率	80%以上	78.4%	△	継続	80%以上	80%以上
			② 資金調達計画の策定	●事業環境に即した資金調達計画の策定	進捗管理・見直し	進捗管理・見直し	○	継続	進捗管理・見直し	進捗管理・見直し
			支出の削減方策の検討	●経費削減率 ※1	2.5%	-16.9%	×	削除（変更）	5.0%	—
			③ 業務効率化による事業の安定性維持	●経常収支比率	—	109.51%※2 (102.82%)	—	新規追加	—	110%以上
④ 遊休資産の整理	●遊休資産の削減数	1箇所（累計）	0箇所	×	継続	2箇所（累計）	2箇所（累計）			

湖西市新水道ビジョン 施策の目標値等一覧表

基本施策	施策 (★は重要施策)	具体的施策	進捗管理目標と指標値	R6目標値	R6実施状況	中間評価	見直し方針	見直し前 R11目標値	見直し後 R11目標値
施設の効率性・健全性の確保	★施設統廃合・配水区域の再編	⑤ 浄配水施設の統廃合・配水区域の再編	●整備計画の策定	進捗管理・見直し	進捗管理・見直し	○	整備計画の見直し	進捗管理・見直し	進捗管理・見直し
			●管理対象となる浄配水施設数	11箇所	11箇所	○	継続	10箇所	10箇所
			●休止施設の解体	—	—	—	新規追加	—	5箇所
	★施設・管路適正化の検討	⑥ 施設・管路能力の見直し (ダウンサイジング)	●更新計画の策定	進捗管理・見直し	進捗管理・見直し	○	継続	進捗管理・見直し	進捗管理・見直し
			●配水池有効容量	17,866m ³ /日	16,806m ³ /日	○	継続	16,866m ³ /日	16,866m ³ /日
	施設・管路情報管理の強化	⑦ 施設台帳の電子化 ⑧ マッピングシステムの再構築	●施設台帳の電子化	見直し整理の完了	見直し整理中	△	継続	導入完了	導入完了
			●マッピングシステムの見直し	見直し整理の完了	見直し整理中	△	継続	導入完了	導入完了
			●包括委託の導入⇒包括委託の効率化	実施完了	次期実施契約締結	○	削除(施策の統合)	次期実施完了	—
運営基盤の強化	★官民連携の実施 →広域化と施策を統合	⑨ 衛星画像とAIを活用した漏水調査の実施	●スマートメーター実装実験件数	1,800戸	11,136戸	○	削除(変更)	1,800戸	—
			●衛星画像とAIを活用した漏水調査件数(調査区域検討・実施)	—	—	—	新規追加	—	累計4区域実施 (毎年1区域実施)
	★官民連携の実施、 広域化・広域連携の検討	⑩ 他事業体との人事交流 ⑪ 新たな情報提供・サービスの導入 ⑫ シェアードサービスの導入 ⑬ 水道料金収納業務等包括委託の効率化 ⑭ 資材等の共同購入	●他事業体との人事交流実施回数	—	2回/年	○	継続	1回/年	1回/年
			●方策導入の実施件数	1件(累計)	1件(累計)	○	継続	2件(累計)	2件(累計)
			●シェアードサービスの導入	実施完了	次期実施の契約締結	○	削除(施策の統合)	次期実施完了	—
			●包括委託の効率化	—	—	—	施策の統合	—	実施
●資材等の共同購入に向けた検討	—	静岡県水道広域連携全体会議による検討	○	継続	実施	実施			

※1 経費削減率：2018年度実績の営業費用（減価償却費及び資産減耗費を除く）に対する削減率
 ※2 経常収支比率は施設解体費用及び資産減耗費を除いて計算した数値を掲載。下段（ ）は、通常の経常収支比率の計算による数値を掲載。